

「風評・風化対策強化戦略」のもと、これまで支援等をいただいた各自治体や企業・団体に対する訪問活動を通じ、  
①支援に対する**感謝の気持ち**を示す ②**ふくしまの現状と復興への思い**を国内外に発信 ③**継続的な支援**を依頼  
→全庁一丸となって、本県に思いを寄せる全ての方々と**共創関係を構築し、復興・創生へのギアをシフトアップ**させる。



## ●これまでの主な取組 H27年訪問数 自治体:58回 (うち九都県市関連18回) 企業・団体:27回

### ①全国の自治体からの継続的な職員派遣

●平成28年度の派遣職員数 ・県へ179人 ・市町村へ145人

### ②九都県市【埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県、横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市】

●第69回九都県市首脳会議  
を福島県で開催 (H28.5)



#### ●福島県産品の販路開拓

- ・横浜市：今まで販売していなかった県産乳製品の販売を開始 (H28.5～) ※埼玉県、相模原市でも検討中
- ・埼玉県：県民に向けた県産桃の斡旋販売 (H28.7～)



#### ●福島県PR一斉広報 (H28.3~5)

福島県の観光情報や、食の安全性などをそれぞれのレイアウトで広報誌に掲載



#### ●企業への呼び掛け

- ・東京メトロ (東京都)：銀座駅構内で「福島産直市」を開催 (H27.12.18~19)
- ・千葉都市モノレール (千葉市)：駅構内と電車内中吊り広告にて、福島県観光PRを実施 (H27.10、H28.8)



## ●「集中復興期間」から「復興・創生期間」(平成28~平成32年度)へ

### ●今後の方針

#### 自治体

- 九都県市を中心に継続的な支援や更なる関係強化を図る。
- 首都圏以外の自治体にも、継続的な支援に対する御礼と共に、共創関係の構築を目指す。

#### 企業・団体・大学

- 支援をいただいた企業
- 新たに連携を希望する企業
- 一度訪問した企業

担当者による継続的な協議、支援依頼

今後の訪問予定 (計78か所) ※H28.7.20時点

総務部 1か所 企画調整部 12か所 生活環境部 1か所 商工労働部 22か所 観光交流局 5か所 農林水産部 32か所  
病院局 4か所 東京事務所 1か所